



国際ロータリー第 2670 地区

# 高松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Takamatsu West



## Weekly Report 2015-2016

創立	1969年4月14日
承認	1969年4月23日
チャーターナイト	1969年11月9日
発行	IT・広報委員会

会長	古低	家敏	弘
幹事	陽陽	田陽	介
会長エレクト	鏡原	良義	則
副幹事	村上	上義	憲
S.A.A	加藤	藤和	理



今週のプログラム	第 2273 回	4 月 8 日
春季家族会 玉藻公園披雲閣 特別誕生日卓話:伊藤会員		
担当者	プログラム委員会・親睦活動委員会	例会場
		玉藻公園披雲閣

先週のプログラム	第 2272 回	4 月 1 日
客話:「カマタマーレ讃岐のこれから」株式会社カマタマーレ讃岐 常務取締役 岩澤健様		
担当者	プログラム委員会	例会場
		J Rホテルクレメント高松



古家会長報告



低田幹事報告



客話:「カマタマーレ讃岐のこれから」岩澤健様



### 会長報告

- ・高松商業が選抜大会で準優勝しました。多田会員も応援に行った小豆島高校も応援で最優秀賞を受賞しました。両校ともすばらしく、スポーツで盛り上がるのはうれしいですね。

### 幹事報告

- ・案内
  - ①ガバナー月信4月号とロータリーの友が届いています。お持ち帰りください。
  - ②みなさんの熱い応援のおかげ我が母校が準優勝できました。ありがとうございました。

### プログラム

- ・カマタマーレ讃岐 常務取締役 岩澤健様の客話「カマタマーレ讃岐のこれから」

### 4月の誕生日のプレゼント

- ・伊藤会員・稲井会員



### メイクアップ

- 3月29日 高松東RC 有友 泉 石井 岡田(定) 鈴木 磯崎 泉谷 辻 伊藤 SANN 浅原 岡村 福本 植田 岸田
- 3月30日 坂出東RC 泉

### 出席報告

出席委員長:鈴木雅博			
会員数 /	51名	出席規準数 /	48名
出席者数 /	23名	欠席者数 /	25名
出席率 /	47.92%	ビジター /	0名
最終出席率 /	3月18日	58.82%	→ 84.31%

4月8日 今日は何の日	今日生まれの有名人名
タイヤの日・花祭(灌仏会)・忠犬ハチ公の日	1991年 高橋みなみ 1947年 千昌夫
1959年 文芸春秋『週刊文春』創刊	1966年 松本明子 1934年 黒川紀章
1979年 アニメ『ドラえもん』放映開始	1956年 田中好子 1911年 藤山一郎
誕生日花	さくら、花言葉は“精神美”
誕生日石	ルビー(ruby)、宝石言葉は“情熱”

### 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ  
御国に捧げん我らの業  
望は世界の久遠の平和  
めぐる歯車いや輝きて  
永久に栄えよ 我等のロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松  
高松市浜ノ町1番1号  
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)  
今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのacroバットリーダーが必要です)  
<http://www.88club.com/rc/2015pdf/04-08.pdf>

事務所  
高松市西の丸町10-15  
高松ホテル旅館料理協同組合内  
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

誕生祝いをいただいて。	伊藤
高商準優勝、感動しました。 誕生祝、有難う御座居ます。	稲井
高商 感涙！	花苑
高商 感涙！	岡田(和)
高商 感涙！	藤田
高商 感涙！加藤SAAお疲れ様です。	村上
高商準優勝、感動しました。	低田
村上さん、ありがとうございます。	加藤
遅刻	4件
早退	1件
<b>合計 13件</b>	
本日の合計	20,500円
2015-2016年度累計	1,120,000円

例会変更

- 4月 7日(木) 高松グリーンRCは4月3日(日)11:30クアパーク津田・花見家族例会に変更
- 4月 7日(木) 観音寺RCは18:30エリエールゴルフクラブに変更
- 4月 8日(金) さぬきRCは4月9日(土)多和小学校・十割蕎麦の堪能例会に変更
- 4月12日(火) 丸亀東RCは4月10日(日)11:30サンビレッジ土器川・丸亀東RC少年剣道大会に変更
- 4月13日(水) 高松南RCは18:30高松セチュリーホテル・新会員歓迎会に変更
- 4月26日(火) 丸亀東RCは総本山善通寺・職場例会に変更
- 4月27日(水) 高松南RCは栗林公園・クラブ創立記念例会に変更
- 5月 6日(金) さぬきRCは休会

ロータリー特別月間(4月)

母子の健康月間

(Maternal and Child Health Month)

2014年10月RI理事会は、重点分野である「母子の健康月間」である4月を、5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者、者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを旨とする専門職業人のための奨学金の支援を強調する月間とした。

やるべきことは自らの手の中に



K. R. RAVINDRAN  
PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

親愛なるロータリアンの皆さん、何年も前に、私はインドのコルカタでマザー・テレサにお目にかかる機会がありました。彼女は並はずれた人格者で、彼女が通りを歩けば「十戒」の紅海のように、群衆は道を開けました。しかし、会話の中で自分の功績に触れられても、その話題に関心を示すことはほとんどありませんでした。事実、自らが達成した最大の功績は何かと聞かれて、「私はトイレ掃除のエキスパートです」と答えたということが、多くの報告に残されています。

この答えはユーモアがありながら、極めて重みがあります。彼女の仕事は他者を気遣うことです。トイレは清潔であるべきなので、彼女は掃除したのです。取るに足りない仕事です。しかし、助けを必要とする人に救いの手を差し伸べる彼女の活動に勝るもの、より重要なものなど、この世には存在しません。

ある日、上品な身なりの男性がコルカタの彼女のもとを訪れた時、玄関で応対した修道女たちは、彼女は裏手でトイレ掃除をしていると答えました。修道女たちが示す方へと進むと、そこには本当にトイレを磨いているマザー・テレサがいたのです。彼女は、男性がボランティアをしに来たと思ったのでしょうか。こんにちとは言う、ブラシの正しい持ち方や水を無駄にしない方法を説明し始めました。そしてブラシを上等な服を着た男性に手渡すと、その男性をトイレに残して、立ち去ってしまいました。

その後、男性は再び彼女の前に現れ、「掃除が終わりました。お話ししてもよろしいですか」と尋ねました。「もちろんです」と彼女が答えると、彼はポケットから封筒を取り出して言いました。「マザー・テレサ、私は航空会社の責任者です。あなたのチケットを持ってきました。直接、お渡ししたかったのです」

彼は、残りの半生を通じて、何度もその体験談を人々に話しました。このトイレ掃除の20分間は、それまでに経験したことがない最上の喜びを彼にもたらしたそうです。なぜならば、マザー・テレサの仕事に携わり、その一部となることができたからです。この20分間、マザー・テレサと同じように、彼は自らの手で、額に汗して病める者たちのケアを行ったのです。

このような機会は、まさに私たちがロータリーで得ることができるものです。彼女のように人生、家、家族のすべてをささげることが難しいかもしれませんが、しかし、1年のうちの20分、20時間、20日であれば、私たちが彼女のようになることができるのです。

私たちは、人がやらないような仕事でも、自らの手で誠心誠意、額に汗して取り組むことができます。そうすることが、この世で最も意義ある活動だと知っているからです。

次週のプログラム

第2274回

4月15日

客話:「児童虐待防止について」橋本美香様 担当:石川会員

担当者 プログラム委員会

例会場 JRホテルクレメント高松